

# けいせん

# 議会だより

## 第26号

### アジヤタ大会

桂川町PTA連絡協議会主催



6月8日（土）総合体育館にて

教育関係者・商工会・JA桂川支所・区長会・町長・役場職員・議会等、町内9団体13チーム、約150名が参加し、熱戦が繰り広げられました。

議会チームは予選を突破しましたが、準決勝で惜しくも敗退しました。

また、懇親会では表彰式等が行われ各団体との交流が深められました。

## 一般質問（6月定例会）



林 英明議員

### 子どもの見守り活動について

**問** 5年前、一般質問で「防災無線で子どもの帰宅時間を知らせる見守り放送をして、それに合わせて老人会の方々に、学校へ向かって散歩して頂くような取り組みを検討してはどうか。これが実現出来れば熟年者は元気になるし、子どもは安心して帰宅出来る。」と提案したが実現しなかった。しかし、痛ましい事件が起きている中で、改めて再提案したい。

**答**（大庭教育長） 現在においては子ども達の安全を確保する状況が大きく変化している。PTA・関係団体と協議を行い検討したい。

**問** 散歩をする人達に子ども見守りの黄色のベストを配り、それを着て散歩をして頂いたらどうか。

**答**（教育長） 各種団体と協議し、取り組めるよう進めていきたい。

## 二反田団地への道路について

**問** 現在の道路幅は4.8mで離合するにギリギリだ。まずは離合帯を造ること。2カ所提案しているが、早急に対応して頂きたい。

**答** (小金丸建設事業課長) 予算の状況・他の工事との優先性を考慮して適切な時期に実施したい。

**問** もし全線拡張する場合の予算を私なりに計算すると3,400万円で出来そうだ。社会資本整備総合交付金を使えば4割弱の1,300万円になる。2棟目が完成する頃には全線拡張すべきだ。

**答** (建設事業課長) 各種の課題に積極的に取り組み、適切な時期に実現出来るよう検討する。

## 職員の意識改革について

**問** 空き家の庭木が道路の内カーブ側にせり出している。その外カーブ側に狭い歩道があり、児童が通行するのに危険な状況が続いている。伐採を依頼したが2週間音沙汰なし。「忘れていたのか」、「する気

がなかったのか」、事故が起こってからは取り返しがつかない。お役所仕事が抜けないで残っている。この対策としてどんな事をすればよいか。

**答** (井上町長) 職員研修と人事評価制度の活用で、職員の資質向上を図る。

**問** 帳面消しのいい加減なものではなく、日々の職務も含め、真剣に取り組んで頂きたい。



吉川紀代子議員

## 学校給食費の無償化について

**問** ユネスコ勧告や義務教育の無償を定めた憲法第26条第2項ののつとめた対応を求める。

**答** (北原学校教育課長) 要保護・準保護世帯には保護費や就

学援助費により実質無料であり、現時点では学校給食の完全無償化は考えていない。

## 骨髄ドナー支援制度について

**問** 全国的に提供ドナーへの助成を行う自治体が増えている。本町でも検討すべきだ。

**答** (井上町長) 県の補助事業に合わせて実施を検討する。

## 児童生徒の携行品に係る配慮について

**問** 子どもたちは毎日7.7キロから9.7キロもの重いランドセルを背負い、『肩凝り』という過酷な状況にある。本町として、子どもたちの負担軽減について何らかの工夫をすべきではないか。

**答** (学校教育課長) 両小学校においては教科書やノートは持ち帰らせ、一部の教科書や教具は学校に置くことを認めている。

## 改装される桂川駅について

**問** JRにホームドアの設置を要求すべきだ。

**答** (小金丸建設事業課長) ホームドアの設置要望をしたが、協議の結果設置しない方針となった。

**問** 桂川駅改装を障がい者にはどのように周知しているのか。

**答** (町長) 工事の進捗状況にあわせ、内容・方法等について検討する。

## 児童虐待への対応について

**問** 本町では虐待について、今までどのように対処してきたのか。

**答** (秦子育て支援課長) 桂川町子どもネットワーク会議を設置し、児童福祉関係機関及び地域との情報交換等に対応している。

**問** 今後、あらゆる虐待から子どもたちをどのように守るのか。

**答** (子育て支援課長) 悲惨な事故・事件が本町で起きないよ

うに、関係機関と連携し情報を共有しながら対応して行く。

### 交通インフラ整備について

**問** 車を手放した後の高齢者の移動手段を、早急に検討すべきだ。

**答** (町長) 福祉バスや買い物・通院バスの運行ルート変更について検討する。



大塚和佳議員

### 職員の災害対応と地域防災について

**問** 町長に対し、何度も職員の災害対応について質問してきたが、実施していないとの回答だった。昨年度の取り組みは。

**答** (山邊総務課長)

①庁舎内避難訓練はしていない。  
②AEDの講習会は平成18年度の導入時に関係する全職員が、

機器の更新時には一部の職員が受けた。

③平成29年11月、大地震を想定した図上訓練時に災害時職員行動マニュアルを活用した。

④災害時の配備体制は、課長会で承知を図った。

⑤昨年、総合防災訓練に向けての準備で避難所運営マニュアルを活用した。

⑥要支援者対策は、区長会に要支援者名簿の活用を要請した。

**問** 災害時の社会福祉協議会との協力体制は。

**答** (総務課長) ボランティアセンターの設置や被災者支援の連携を図っていく。

**問** 町内のコンビニ等との災害時の物資支援協定は。

**答** (井上町長) 前向きに検討したい。

**問** 今年から地域公民館のAED設置は。

**答** (総務課長) 笹尾一区が設置

し、役員が取り扱い説明を受けた。今後、区民を対象とした救命講習を計画中。

### 「ゆのつら体験の杜」の実績等の比較について

**問** 昨年度の状況は。

**答** (原中企画財政課長) 歳入予算605万円、実績70万5千円。予定利用者2,200人、実績1,450人。経常経費871万1千円。

**問** 本年度との差は。

**答** (企画財政課長) 歳入予算額423万5千円減、入場者数1,540人減、経常経費59万2千円減。

### 「湯の浦キャンプ場」セントラルロッジの今後について

**問** 土砂災害警戒区域の指定区域であるため、解体すると思っていたが。

**答** (町長) 解体については検討中。

### 農産物の特産品開発について

**問** 1年ではなく複数年の補助金は。

**答** (町長) あくまでも単年度の想定で、複数年は考えていない。

### 保育行政について

**問** 保育士確保として他市町はいろいろな取り組みをしているが、今年は「私立保育園新規採用保育士就職準備補助金」を廃止したのか。

**答** (町長) 継続していく。

**問** 臨時保育士の賃金等は。

**答** (秦子育て支援課長) 飯塚市・嘉麻市と比較して、賃金・福利厚生等の内容は違うが、年間通じて総体的に本町の方が上回っている。

**問** 10月からの幼児教育・保育の無償化に伴う給食費の取り組みは。

**答** (町長) 詳細については今後検討していく。



柴田正彦議員

桂川駅舎建設の経過等について

問 議員になってすぐの2018年12月、駅舎・自由通路だけで12億6千万円もかかると聞いた。それは、1年半前に説明された予算から2億7千万円も増加している。潤沢な財政状況でない本町で、2億7千万円(約3割)も増加させた要因は何か。

答 (小金丸建設事業課長) 工事費増額の主な原因は、より具体的な実施設計を行った結果、当初の概略計画では想定していなかった工事種別が追加されたことや、資機材の物価高騰などによる。

問 10億円近い予算から3割も増えている。予算としてそれでいいのか。2億7千万円は血税、見込み違いでは許されない。

予算が増えた要因の一つである多目的ホールは、最初予定されていなかった。これはJRが決めたのではなく、町が決めたはず。いつ、誰が発案して、どのように計画に上がってきたのか。

答 (建設事業課長) 平成29年度に実施した建築基本設計業務において、JR九州と計画内容を整理する中で、1階の空きスペースを有効活用することを相互に協議して決定し、最終的な設計に反映させた。

問 2億7千万円増加したことを住民にどのように説明してきたのか。

答 (建設事業課長) 住民には、具体的な話はしていないが、住民の代表である議員に報告してきた。

問 昨年12月議会で説明を聞いたが、その前は1年半前。この間に大きく予算が変わってきている。その間の経過を逐次、住民の代表

である議員に説明したのか。

答 (建設事業課長) 概略設計の段階から詳細設計に移った段階で予算が大きく変わってきた。議員には、途中の経過については、まだ公表できる段階ではなかった。

問 潤沢な財政状況でない桂川町で、2億7千万円も予算が上がったことを住民に説明するべき。議員に2回しか説明していないのはおかしいのではないか。

字数制限のために、「ゆのうら体験の杜の建設経過と活用について」「就学前教育について」「町の施設のこれからについて」は掲載できなかった。



下川康弘議員

道路管理について

問 本年度から、舗装工事に対する国の補助事業費がなくなり、全て町で維持管理していくこの事だが、通常土木予算1,500万円では足りないと思われる。増やすことはできないか。

答 (井上町長) 道路や橋は、住民の生活や経済活動を支える重要な施設だ。

町道については、町内の幹線道路等の重要度や、行政区からの要望等を総合的に判断し、住民の安全・安心を守るためにも、町全体の財政状況をみながら、予算確保に積極的に取り組んでいきたい。

公園管理について

問 都市公園(企画財政課)、児童遊園(健康福祉課・社会教育課)など、用途に応じた部署分けと思うが、住民からの相談窓口だけでも一本化できないか。

答 (原中企画財政課長) 町内には公園が44カ所あり、それぞれの用途による予算や維持管理の違いがあるため、実務を一本化

する事が出来ていない。

一度の問い合わせで内容が所管課に伝わるように、情報共有をしっかりと行い対応していきたい。

**答** (町長) 住民から見ても、用途を区別し、窓口を判断することとは困難と思われるので、この部署でも申し出を受け付けられるように情報共有の整備を行いたい。



杉村明彦議員

### 高齢者の免許返納について

**問** タクシー乗車券を受け取れる、運転免許証自主返納制度の詳細い説明を求めます。

**答** (江藤健康福祉課長) 運転免許証自主返納支援事業とい

対象者は平成31年4月1日以降に所有する運転免許証を自主返納した方・自主返納した日から6カ月以内に申請した方・桂川町の住民基本台帳に登録がある方、これら条件をすべて満たす方に、一人に一回限りタクシー乗車券1万1千円分を支援している。申請には、「運転免許証取消通知書」「取消済みの運転免許証」「印鑑」を持ってひまわりの里まで。

**問** この助成金を「踏み間違い防止装置」の購入費用にあてることはできないか。

**答** (井上町長) 「運転補助装置の購入助成」は、高齢者の運転誤操作防止のための支援策であり、「高齢者等運転免許証自主返納支援事業」とは別の制度として検討すべきではないかと考える。国・県の動向を注視しながら検討していきたい。

### 防犯外灯について

**問** 各行政区で設置している古

い蛍光灯や白熱灯などのLED化に助成を願う。

**答** (町長) 行政区が独自で設置している外灯については、現在、区が費用負担をしている。

今後は、町内の行政区や個人が独自で設置している外灯の状況を調査すると同時に、近隣自治体の現状や国・県の補助制度などを模索しながら、検討したい。

### 障害者の投票について

**問** 車いす等でなかなか投票に行けない方への桂川町の対応は。

**答** (山邊総務課長) 現在、町内には、投票所が7カ所あるが、全施設にスロープを設置し、選挙当日は、すべての投票所をバリアフリーにしている。期日前投票所である役場もバリアフリーだ。

なお、重度障がい者や介護保険法の要介護者などは、郵便投票制度(自宅などで投票用紙に記入し郵送する制度)がある。事前に選挙管理委員会に問い合わせ

せていただきたい。



竹本慶吉議員

### 水問題について

**問** ため池の貯水量は、現在どのような状況か、具体的に報告してほしい。

**答** (大屋産業振興課長) 満水量20万tの日ノ岡ため池は、高さ18・5mの堤体のうち14・5mまで溜まっている。

**問** 田植えの時期となり、ため池の水を天候によっては放流しなければならなくなるが、飲用水は大丈夫か。

**答** (山本水道課長) 今年は河川水量が少ないことから、地域で農業用水を管理している水利

組合の協力を得て、原水確保に努めている。

**問** 昨年から降雨量が少なく、ため池の貯水量も限度がある。今後農業用水と上水道の共用が発生する可能性がある。過去に住民が取水していた鳥平水源の活用は、できないのか。

**答** (井上町長) 鳥平水源については、水道水の水源確保のため試掘調査が行われたが、地元関係者の了解が得られていない状況だ。

鳥平水源を確保・活用するためには、地元関係者の承諾、浄水場まで運ぶための配水管敷設などの経費、周辺環境の整備など多くの課題がある。

現在の給水需要の状況を考えて、給水人口及び給水量は減少傾向にあるため、状況を注視しながら検討を行っていく必要がある。



## 6月定例会で審議された結果



【議案】	件名	審議結果
同意第4号	桂川町固定資産評価審査委員会委員の選任について	【同意】 全員賛成
議案第19号	桂川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第20号	令和元年度桂川町一般会計補正予算(第1号)について	【可決】 全員賛成
議案第21号	令和元年度桂川町水道事業会計補正予算(第1号)について	【可決】 全員賛成
報告第2号	平成30年度桂川町継続費繰越計算書について	—
報告第3号	平成30年度桂川町繰越明許費繰越計算書について	—

### つぶやき

#### 「令和」での初議会

新元号が「令和」になって数カ月、私たちも少しずつ「令和」に慣れてきたのではないのでしょうか。西暦を使うことも多いですが、元号は時代の移り変わりを考えさせてくれる気がします。

「令和」での初議会が、6月11日～18日に行われました。今回は、7人の議員から一般質問があり、私も、「防災」や「ゆのうら体験の杜」等について質問しました。

「議会だより」で皆さんに報告していますが、「800字」の文字数制限があり、思いをすべて書くことは出来ません。

しかし、桂川町ホームページで、議会録画中継を視聴できます。各議員が、どのような問題意識を持って質問し、執行部がどのような回答をしているのか。

今の、そして、これからの桂川町が少し見えてくるのではないのでしょうか。

大塚和佳

○6月定例会の様子は桂川町HP『議会』で、ご覧になれます。

○9月定例会予定 9/4～9/20(一般質問は9/20)